

一般社団法人 全国高圧ガス溶材組合連合会会報

全溶連

令和4年4月 第200号 www.zenyoren.com/

- 全溶連 みんなで創ろう 新たな未来
- 新時代 つないでいこう 保安意識



シーサイドももち

写真提供：福岡市広報課

2021年度評議員会書面決議報告	2
全溶連川柳優秀賞の案内	4
単位組合紹介	7
2022国際ウエルディングショー	8
賛助会員の広場	10
お知らせ	11

2021年度 第二回評議員会中止に伴う書面決議報告

全溶連では、新型コロナウイルス感染防止の観点から、昨年6月の総会を書面決議とし、各委員会に於いても一堂に会しての開催を控え、ハイブリッド方式によるオンライン会議や書面等での対応といたしました。また、本年6月に全溶連総会を東京で開催することとし、当初予定していた九州大会は来年に延期し、昨年に引き続きウイズ・コロナを模索した一年でした。

このような状況下、2021年度第二回評議員会（2月4日開催）については、新型コロナウイルスの感染症に関する現状の状況を勘案し、書面決議という形で実施することに至りました。

つきましては、書面決議にて承認いただいた議案内容を報告させていただきます。

第1号 議案 2021年度 事業報告(案)承認の件

議案書に基づき以下内容を報告

1. 全溶連の環境

2. 全溶連の事業活動の状況

- ①第78回全溶連総会の書面決議について
- ②高圧ガス保安確保の対応について
- ③全溶連福祉共済団体保険の拡充について
- ④全溶連賠償責任保険の拡充について
- ⑤高圧ガス溶材企業年金基金の現状について

3. 一般庶務事項（記載通り）

4. 委員会活動の状況（記載通り）

1) 総務委員会 2022年2月 第1回総務委員会（書面）

- ①第79回全溶連総会（東京）に関する件および第80回全溶連大会（九州）に関する件

第79回全溶連総会は、2022年6月9日（木）メルパルク東京にて開催予定で進めており、スケジュールとしては総会前理事会、総会、懇親会の構成で120名程を予定している。第80回全溶連大会は、2023年6月8日（木）、9日（金）ホテル日航福岡で予定

- ②2022年事業計画（案）について

2) 組織委員会 2021年12月 第1回組織委員会（書面）

- ①2021年度組織委員会活動方針について

昨年に引き続き活動の内容としては組織の整備・拡充強化と会員増強を図ることを基本に活動していく。

- ②全溶連組織の現状と会員数の推移について

2021年4月に比べ2021年10月では増減なしの1,365事業所である。

③加入促進について

全溶連会員に未加入の地域に対し、全溶連の会員メリットを訴えるも、会員の減少傾向は会員数の多い都市部の組合が目立った。

賛助会員については引き続き会員増に取り組むことになった。

3) 財務委員会 2022年1月24日 第1回財務委員会（オンライン）

①2021年度収支決算見込（案）について

2021年4月より12月迄の実績、2022年1月から3月迄の見込を加えた決算（案）が承認された。2021年度利益は予算7千円にたいし、見込利益は992千円の見込、コロナ禍において委員会活動費、会議費等の支出の大幅減により利益増の見込みである。

利益処分案として前期繰越利益15,222千円に当期利益992千円を加え、次期繰越金として16,214千円とする。

②全溶連財務状況について

会費収入は10社減の▲120千円、保安事業関係の頒布収入が大幅に減額し、共済関係の減収もあったが、2021年度の正味財産は前期比286千円増の60,508千円の見込である。

③2022年度収支予算（案）について

基本収入25,880千円、保安事業収入8,430千円、共済事業収入6,902千円等の合計43,922千円、前年度繰越金16,214千円を加算した60,136千円の規模で評議員会に上程することが承認された。

4) 厚生委員会 2021年12月15日 第1回厚生委員会 (対面・オンライン)

① 2021年度厚生委員会活動方針について

これまでと同様、福祉共済制度の拡充ということで団体定期保険、傷害補償、医療補償、GLTD（長期障害所得補償）の加入を基本に活動していく。

② 福祉共済制度の運用状況について

2021年11月の加入事業所数は334社、加入数3,624名と1月に比較し事業所で6社減、加入員は17人減、加入口数は138口減となった。

③ 2022年1月更新時の募集について

2022年1月の更新分から保険料については未確定であるが、掛け金の変更はなく昨年同様の580円での募集とした。

キャンペーンは2021年10月から2023年3月迄の期間で、ポイント加点を見直し上位5組合を全溶連大会で表彰する。

5) 広報委員会 2021年12月 第1回広報委員会 (書面)

① 2021年度活動方針について

2021年度事業計画は会報誌の発行、ホームページの充実を基本とする。

② 2021年度会報誌発行スケジュールおよび掲載記事について

従来通り1月、4月、7月、10月の年4回の発行を基本とする。

③ 特集記事について

新春座談会は、昨年に引き続き中止（山口組合）とし、来年度は長野組合にお願いすることとした。

単位組合紹介の順番は、1月号（四国）、4月号（九州）、7月号（北海道）、10月号（青森）

④ 賛助会員紹介記事について

新規加入の賛助会員の会社を優先したスケジュールで行う。

⑤ 写真コンテスト開催について

12回目となる写真コンテストを開催し、優秀作品は会報誌の表紙に掲載する。

⑥ 高圧ガス川柳の募集について

今年度は高圧ガスに係る川柳の募集を行う。優秀賞は商品券を贈呈する。

6) 経済委員会 2021年11月18日 第1回経済委員会 (対面・オンライン)

① 2021年度活動方針

保安契約の推進の強化は、保安委員会と合同で取り組む。教育支援資料の提供については販売店のレベルアップを図るための支援を行う。

② コロナ禍における常置委員会の開催について 委員会開催方法についてアンケートを実施し、ネット環境についても調査した。

③ 鳥インフルエンザ・豚熱に関する対応について 販売店系列とJIMGA系列に分けて地域ごとに対応していく必要がある。

④ 一般販売マニュアルの改訂

発刊から8年が経過し、事務局在庫が無くなったが、需要の多い保安資料であることから、経済委員会が主体となって改訂版の作成を進める。

⑤ 賠償責任保険の加入状況

2021年度の募集結果、加入者数508社、保険料58,311千円、加入率55.8%であった。

⑥ 事業継続力強化計画について

共創デザイン総合研究所の姉川氏による「事業継続強化計画」について説明を受けた。各委員会1)～5)の報告についてはすべて書面形式に承認された。

7) 経済・保安合同委員会 2021年3月15日 第1回経済・保安合同委員会

(対面・オンライン参加者23名)

深尾会長、石川副会長、経済委員長（対面参加）、保安委員長、副委員長2名、経済委員6名、保安委員8名、事務局2名の総勢23名によるオンライン会議を佐藤経済委員長の司会により開催した。

① 2021年度容器処理事業（特別枠）実施状況について

② 自主保安活動について

・保安文書頒布状況



総勢23名によるオンライン会議

組合別頒布実績表に記載通りであるが、国内ではカーボンニュートラルを目指すことを進めていることから、全溶連としても対外的にメッセージをアップできないかとの意見が出されていることから、SDGsについて検討した結果、植物性由来のインキに変更することでSDGsへの一步とすることが可能であるとの判断から2022年度版の周知文書の印刷から採用したい。同印刷に使用するインキであることを証明するブルーインキマークを周知文書の巻末に表示する。

・2022年度版周知文書（溶接溶断・LP）について

本年度の変更点は、全体のカラーリング、2022年度版と標記、最終頁にブルーインキマークの表示になるが、今後周知文書の変更に関わるデザイン等について専門知識を有する方の参画をお願いしたいとの意見が出され、来期に向け予算化したうえで検討することとした。

・全国一斉容器特別回収

2021年度高圧ガス容器一斉特別回収結果報告についてJIMGAが集計したデータに基づき説明。

③保安文書価格改定について

印刷用紙代を20%値上願いたい旨の要請があったことから、毎年25万冊超を発刊している周知文書について頒布価格の改訂をお願いするに至った。今年度は周知文書のみを改訂に留め改訂価格は現行の21円/冊を25円/冊としたい。

いするに至った。今年度は周知文書のみを改訂に留め改訂価格は現行の21円/冊を25円/冊としたい。

④令和3年度高圧ガス事故資料について

令和3年度高圧ガス事故資料に基づき説明。

⑤高圧ガス川柳募集について

全溶連会報誌に連載している4コマ漫画の題材探しにしたいとの思いから会報誌の1月号に「高圧ガスに係る川柳募集のご案内」と題して募集したところ、12名、34作品の応募があり、理事、保安委員全員、広報委員全員により選考のうえ、3月中に応募総数の中より優秀作品を会報誌にてお披露目する。

⑥全溶連賠償責任保険 2022年度募集について

5月中旬頃に各会員宛に募集書類を送付し、6月中旬に締切り保険開始時期は7月1日とする。

経済・保安合同委員会の議事についてはオンライン会議に於いて承認された。

5. 総会及び役員会における審議事項（記載通り）

6. 会員数の状況

- ①2021年10月1日：1,365社…②比±0社、③比▲7社
- ②2021年4月1日：1,365社
- ③2020年10月1日：1,372社

7. 慶弔

慶事は記載通り、物故者については後日調査後報告とする。

以上事業報告は書面決議にて承認された。

第1回 全溶連川柳 優秀賞のご案内

優秀作品 炎天下 容器置場は 熱中症

関口 武尚様(全溶連事務局)

佳作 返そうね いつからあるの その瓶は

小池 絵美様(群馬 (株)鈴木商館 北関東支店 群馬営業所)

「点検」と 「ガス設備」には 漏れ厳禁

山田 大吾様(北陸 伊賀産業(株) 加賀事業所)

ポテトより ヘリウムつんでよ コンテナ船

吉田 勝也様(京都 大陽日酸(株) 関西支社 京滋支店)

優秀賞1名・佳作3名・参加賞8名 総勢12名参加34作品 ご参加ありがとうございました。

第2号
議案2021年度
決算見込(案)承認の件

次年度繰越金は16,214千円となることから全額次年度繰越金とすることが提案され書面決議にて承認された。

2021年度 収支決算書(見込案)要旨
(収入の部)

単位:千円

科目	予算	決算(見込)	備考
1基本収入	26,072	26,000	-72 正会員予算比 -6社 賛助会員予算比 ±0社
2事業収入	14,042	12,424	-1,618
(保安事業関係)	7,955	6,280	-1,675 コロナ対策の為周知文書を減額にて頒布
(共済事業関係)	6,087	6,144	+57 1月より制度運営費が増額
3總會収入	960	0	-960 總會中止の為会費参加費なし
4事業外収入	1,750	1,750	±0 損保広告掲載料、利息、パンフレット封入代他
5前年度繰越金	15,222	15,222	
総合計	58,046	55,396	

(支出の部)

単位:千円

科目	予算	決算(見込)	備考
1.事業費	11,205	8,660	-2,545
(保安事業関係)	4,785	4,440	-345 販売に応じた原価
(共済事業関係)	850	820	-30 生保、医療・傷害保険集金事務委託他
(その他事業費)	5,570	3,400	-2,170 容器特別回収ポスター・チラシ作成費用 各委員会が中止となり、大幅に旅費交通費の支出減少
2.会議費	3,400	570	-2,830 總會中止の為書面決議実施、理事会・評議員会合同会議 保安対策連絡会議費用 各会議中止により旅費交通費の支出減少
3.管理費	26,812	27,552	+740 雑費、業界広告料、経理・販売用ソフトサポート契約他
(人件費)	17,900	18,350	+450 職員3人体制(給与、法定福利費、福利厚生費等)
(諸経費)	8,912	9,202	+290 賃借料、事務機リース料、通信費等、
4.總會・大会準備金	1,000	2,000	+1,000 次回開催大会向け
5.営業外費用	400	400	±0 前年度実績値を参照(棚卸消耗費)
6.次年度繰越金	15,229	16,214	見込利益 992千円(予算利益 7千円)
総合計	58,046	55,396	

第3号
議案2022年度
事業計画(案)承認の件

議案書に基づき以下内容について、12項目の事業計画案を提案。

1. 高圧ガス保安法及び関連法規の周知徹底とその遵守
2. 高圧ガス保安法に基づく「周知義務」の履行と徹底
3. 主管庁との密接な連絡・関係法令の答申並びに伝達指導
4. 自主保安活動並びに消費者への保安対策の強化・推進

5. 関連業界及び団体との共同事業の推進
 6. 高圧ガス停滞容器全国一斉特別回収の継続実施
 7. 高圧ガス不明容器処理の対策・推進
 8. 組織の整備・拡充強化と会員増強努力
 9. 福祉共済制度・団体定期保険(新キャンペーン)及び傷害補償、医療補償、GLTDの拡充並びに賠償責任保険制度の普及
 10. 会報誌の発行、各種保安文書・資料の頒布
 11. 第79回全溶連總會(東京)の開催および第80回全溶連大会(九州)の準備
 12. 「高圧ガス溶材企業年金基金」の拡充
- 以上、2022年度の事業計画(案)は書面決議にて承認された。

第4号
議案2022年度
収支予算(案)承認の件

2022年度予算(案)要旨

(収入の部)

単位:千円

科 目	2021年度見込	2022年度予算	備 考
1.基本収入	26,000	25,880	- 120 正会員 1,355社 賛助会員 39社
2.事業収入	12,424	15,332	+ 2,908
(保安事業関係)	6,280	8,430	+ 2,150 周知文書価格改訂
(共済事業関係)	6,144	6,902	+ 758 8,450口×@50×12ヶ月
3.全溶連総会収入	0	960	+ 960 懇親会参加者120名 @8,000円
4.事業外収入	1,750	1,750	± 0 広告宣伝料@400,000×4回・受取利息他
5.前年度繰越金	15,222	16,214	
総合計	55,396	60,136	

(支出の部)

単位:千円

科 目	2021年度見込	2022年度予算	備 考
1.事業費	8,660	12,125	+ 3,465
(保安事業関係)	4,440	5,155	+ 715 販売に応じた原価
(共済事業関係)	820	820	± 0 団体保険、傷害・医療補償事務手数料
(その他事業費)	3,400	6,150	+ 2,750 容器特別回収月間ポスター他作成費用 会報誌年4回発行・委員会活動、80年史発行
2.会議費	570	3,400	+ 2,830 総会費用・理事会・評議員会、その他会議
3.管理費	27,552	26,742	- 810
(人件費)	18,350	18,100	- 250 職員3人体制
(諸経費)	9,202	8,642	- 560 前々年度実績参照
4.総会・大会準備金	2,000	1,000	- 1,000 2023年開催九州大会準備金
5.営業外費用	400	300	- 100 前年度実績値を参照
6.次年度繰越金	16,214	16,569	当期利益:355千円
総合計	55,396	60,136	

以上2022年度収支予算(案)は書面決議にて承認された。

報告
事項1第79回通常総会の開催に
関する件

「通常総会」は毎年開催し、「通常総会・大会」は隔年に開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、第77回総会(大阪)、78回総会(大阪)、については、書面決議、第79回総会(東京)はメルパルク東京で開催し、1年後に第80回九州大会を開催する事となりました。

報告
事項2第80回全溶連大会の
開催の件

第80回全溶連大会は、ホテル日航福岡で開催いたします。

大会開催日:2023年6月8日(木)、9日(金)

ホテル日航福岡

会 場:ホテル日航福岡

JR博多駅 徒歩3分

参 加 者:300名

オプション:市内観光(日帰り)

ゴルフ 10組予定

単位組合紹介

九州高圧ガス流通保安連合会 (略称KKHR)

所在地 〒812-0892

福岡県福岡市博多区東那珂 1-6-21 株式会社フクヨウ内

TEL: 092-411-2940

会長 福田愛二郎



福田愛二郎会長

九州高圧ガス流通保安連合(略称:KKHR)は、1951年11月に誕生し昨年70周年を迎えました。コロナの影響で延期となっている70周年記念式典を今年5月沖縄で行う予定となっています。KKHRは、九州・沖縄8県107社の会員で組織され、県別にみると福岡県60社・熊本県17社・長崎県15社・佐賀県5社・鹿児島県4社・宮崎県3社・大分県2社・沖縄県1社となっています。その各県の会長がKKHRの副会長を務め、また、全溶連の各委員会委員となり出席し、全溶連・KKHR・各県のパイプ役として、全溶連・KKHRの活動が確実に会員に浸透する様努めています。

九州は会員間の横の繋がりが強く、その繋がりをベースに各活動を行っており、活動の企画実行については、事業推進委員会が各活動を担っています。活動の基本は、会員間の保安レベルのバラツキを少なくし全体のレベルを上げていく様考えています。具体的には、保安活動・全溶連事業の推進活動・会員の親睦活動・会員増強活動・表彰具申などの活動を行っています。保安活動については、独自の高圧ガス保安研修会を開催し会員の保安レベルの向上を

図っています。今年度は、昨今各種災害が多発する中、高圧ガス販売事業者として今後起こりうる災害に備えるために「BCP研修会」を企画し、事業継続計画書の作成・整備を進め、災害発生時の対応力の向上を目的として開催しました。講師はJIMGAにお願いし連携する形としました。高圧ガス容器管理指針が各県出揃ったのを契機に、1年以上出荷し停滞している容器の回収を図るため独自のチラシを作成し「回収キャンペーン」を行い、長期停滞容器の低減を図っています。全溶連事業の推進については、保安用品の販売・全溶連福祉共済制度の加入促進等に力をいれて活動しています。また、全溶連が力を入れる事業が出た時には、その浸透に注力する様にしています。親睦活動については、懇親会の開催やゴルフ会などを企画し実行しています。また、会員増強については、各県毎に入会候補会社を絞り、ピンポイントに「入会のお願いの案内」などを送付する等活動を進め、その効果もあり会員数は微増傾向にあります。今後もこうした活動を強化し、九州・沖縄全県一体となって、高圧ガス保安を推し進めて行きたいと考えています。

2022国際ウエルディングショー

7月13-16日、史上最大規模で開催

東京ビッグサイト4、5、6、7号館を会場に

テーマ

日本から世界へ 溶接・接合、切断のDX革命-製造プロセスイノベーションの到来-

溶接・接合、切断技術の専門展示会「2022国際ウエルディングショー」(主催=日本溶接協会、産報出版、協賛団体=全溶連ほか52団体)が7月13~16日の4日間、東京・江東区の東京ビッグサイト東展示棟4、5、6、7号館を会場に開かれる。東京ビッグサイトで4ホールを使用するのは今回が初めてで、同展史上最大規模での開催となる。



■「DX革命」をテーマに

今回の開催テーマは「日本から世界へ 溶接・接合、切断のDX革命-製造プロセスイノベーションの到来-」。

DX(デジタルトランスフォーメーション)は、一般に「最新のデジタル技術を駆使した、デジタル化時代に対応するための企業変革」という意味のビジネス用語として使われる。溶接事業所においても近年、IoTを駆使した工場内ネットワークの構築による作業工程の一元管理や、装置メーカーとのネットワークによるメンテナンスの高効率化、各種センサ類とAIを組み合わせて、製造ライン上で品質の合否判定を行うインライン検査の実現、工場だけでなく現場施工の自動化にも貢献する現場溶接ロボットシステムなど、溶接工場においてもデジタル化時代に対応した変革は着実に進んでいる。

少子高齢化や人口減少を背景としたものづくり現場における人手不足が深刻の度合いを深める中、これまでのような1作業工程の自動化だけでなく、ネットワークで各作業工程を結んだ工場全体の自動化が求められている。こうしたものづくり現場の新しいニーズに応えるため、出展メーカー各社からは、DXなどによる時代の要求に応じた最新技術の出展が期待される。



■国際色豊かに、IIW と同時期開催

国際ウエルディングショーは、溶接、切断、レーザー加工、マイクロ接合、粉体加工、溶射、表面改質、非破壊検査、金属AM(3Dプリンター)、CFRP加工技術、IoT(モノのインターネット)、AI(人工知能)など、溶接・接合に関連するあらゆる技術、製品、情報を対象とする一大イベント。

建築・橋梁鉄骨、造船、自動車、産業機械、プラント建築・メンテナンス、製缶・板金などの溶接事業所に向けて最新の溶接技術・製品に関する情報を発信するほか、世界の先端技術が揃う技術展示会としての特徴と高い国際性に加えて、中国、韓国、台湾、インド、ベトナム、タイ、インドネシア、シンガポール、マレーシアなどアジア各国からの集客と相まって、溶接に関するアジアにおけるハブ展示会としての地位を確立している。

特に、今回は同時期(7月17~22日)に国際溶接学会(IIW)の2022年次大会・国際会議が日本で開かれることから、世界の著名メーカーが揃って出展し、世界をリードする最先端技術が一堂に展開されることが期待される。

また、国際ウエルディングショーでは出展各社による最新技術・製品の展示のほか、特設行事や関連行事などの多彩なプログラムも大きな魅力の一つになっている。

今回は、国際溶接学会（IIW）2022年次大会・国際会議（テーマ＝カーボンニュートラル実現と持続可能な発展を支える溶接・接合技術の革新）が同時期に開催。このためコラボ展示コーナーなども計画している。

■多彩なプログラム

レーザ加工、スマートプロセス（金属3Dプリンターほか）、鉄骨加工、非破壊検査、コーティングの5技術に焦点をあてた5大フォーラムは、会場内のゾーニングによって特設された展示と会議ホールにおける講演とを有機的に結合することによって、最新技術などに対する知見を高めることを目的にしている。

出展者がプレゼンターとなり、溶接・接合・切断技術に関する最新トレンドを来場者に向けて紹介する「トレンドセミナー」は、7月13、14、15日の3日間開催。会場内とは異なる落ち着いた雰

囲気のもと、出展社と来場者をつなぐマッチングステージとして毎回高い評価を得ている。

国際ウエルディングショーの来場者の多くは、溶接に関係する技術者、技能者、営業担当者、研究者となるが、学生をはじめ広く一般にも溶接を身近に感じてもらうことを目的に「溶接夏祭り」を企画している。

溶接体験コーナー、溶接アート展覧会、レーザによる光のオブジェ、トークショー「溶接・接合地球カフェ」（仮称）などにより、溶接の楽しさをアピール。関東甲信越の高校生を対象にした溶接コンクールの開催も予定している。

最新の溶接研究については、全国溶接・接合技術研究者間ネットワーク紹介コーナー「全国溶接・接合 道の駅」（仮称）の設置を予定。全国の溶接・接合技術に関する大学・研究機関のネットワークに参画している大学および研究機関から最新の研究成果の発表を予定している。

この他、2本の基調講演と特別講演からなる開幕記念講演、第12回関東甲信越高校生溶接コンクールと同時開催「北陸高校生溶接コンクール」などの企画を予定している。

好評発売中!!
医療ガスに特化した情報誌

メディカルガス3

情報メディア

A4判 86ページ/定価2,200円（本体2,000円＋税10%）

●購入のお申し込みは…

産報出版株式会社 TEL: 03-3258-6411
FAX: 03-3258-6430

【主な収録内容】

- ◎中田さんのダイヤモンド・プリンセス号からの生還
- ◎医療用酸素供給業者の生の声
- ◎新型コロナ感染予防対策
- ◎在宅酸素療法患者と酸素供給
- ◎酸素ボンベに関する情報
- ◎医療ガスボンベの流通実態



《お詫び》

199号（1月号）にて経済産業大臣表彰を授賞されました全溶連会員の表彰ご案内において、優良販売主任者の部にて表彰されました岡田 保蔵氏 有限会社岡傳（兵庫県）様のご案内が欠落しておりました。

大変申し訳ございませんでした。

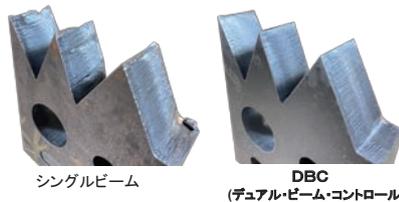
ここにお詫び申し上げますとともに本号にて改めて経済産業大臣表彰として優良販売主任者の部において岡田 保蔵氏 有限会社岡傳様が表彰されましたことをご案内いたします。

賛助会員の広場

KOIKE 最新型 DBC 発振器搭載ファイバーレーザー切断機 FIBERTEX-Zero Series



シングルビームと DBC(デュアル・ビーム・コントロール)の切断面比較(材質: SN490C 板厚: 22mm)



シングルビーム

DBC
(デュアル・ビーム・コントロール)

■ DBC 技術で難切断材料を、より高品質・高速・低コストで切断可能

■ 新発売 フジクラ社製 8kW DBC(デュアル・ビーム・コントロール)発振器搭載モデル

- 抜群の切断性能! SN490C 材 板厚 22mm 高品質安定切断。
- トーチは DBC の性能を最大限に引き出す自社開発ヘッド「Kトーチ」を搭載。
- さらに切断性能の向上を目指し DBC 専用切断ノズルを新たに開発。

■ 上位モデルの 12kW DBC も好評発売中

(SN490C 材 板厚 25mm 高品質安定切断)

- 8kW 発振器の登場で DBC をお求めやすい価格でご提供可能に。



小池酸素工業株式会社

〒130-0012 東京都墨田区太平 3-4-8 KOIKE Bid.7F
TEL: 03-3624-3111 FAX: 03-3624-3124
ホームページ: <http://www.koike-japan.com>



切る 削る 磨く
KKMソリューション企業を目指す。

セラミック砥粒

研削用ディスクの決定版



詳しくは
こちら



ブルーセラック
オフセットタイプ



接触面が大きく
作業効率がアップ!!

日本製

オフセット砥石の約7枚分の総研削量!! 約4倍の研削力!!

※当社実験値

2021.07.05 発売

NRS ニューレジストン株式会社

本社 〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野 2 丁目 1 番 1 号

お客様相談窓口 ☎ 0120-466-300

製品動画続々公開中

YouTube公式チャンネル

<https://www.newregiston.co.jp/>



「切る・削る・磨く」製品を探すなら

砥石コンシェルジュ

砥石コンシェルジュ

検索

全溶連賠償責任保険制度

2022年度募集のご案内

高圧ガス販売業務に伴う事故による、第三者に対しての法律上の損害賠償責任をカバーする保険です。全溶連会員企業のための、有利で加入しやすい制度です。

1. 幅広い補償

高圧ガス販売業のほかにも「工業用LPG販売業務」「電気溶接機販売業務」「電動工具・空圧工具販売業務」「エンジン発電機販売業務」「溶接棒販売業務」「医療用ガス・医療機器用ガス販売業務」を補償の対象に出来ます。

支払限度額は1億円、3億円、5億円の3種類から選べます。限度額は1年間を通じての支払限度額です。1回の事故について免責金額(自己負担額)は5万円とします。

特約についても同じとなります。

下記の専用特約が付帯されます。

全溶連特約①…借用財物、支給財物、受託財物を補償する特約です。

全溶連特約②…管理下にある財物を補償する特約です。

全溶連特約③…不良ガスにより出来上がった不良品を補償する特約です。

2. 割安な保険料

団体契約のスケールメリットにより、個別にご加入する場合と比較して、保険料が格安です。

3. 保険料の計算方法

高圧ガス販売業務等と、医療用ガス販売業務に分けて算出します。

4. 簡単な加入手続き

全溶連ホームページに掲載の活動報告に提供しております賠償責任保険計算表を利用するか、パンフレットに添付の計算表にて、簡単に保険料が計算できます。

保険料の申込票の送付(FAX)だけで、ご加入が可能です。また年の途中からでも加入が可能です。

5. 募集スケジュール

募集文書発送時期 5月中旬(全国会員宛に募集書類を発送)

募集締め切り日 6月中旬

保険始期日 7月1日

詳細は全溶連(03-5296-0430)までお問い合わせください。

ぼくはボン兵衛くん

原作：封緘(ふうか) 作画：ひくぞん

第三十七話 「炭酸はつらいよ」の巻



第79回全溶連通常総会のご案内

新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、総会参加者を全溶連会員に限定して開催することとなりました。

総会へのご参加をご検討いただいていた皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

日時：2022年6月9日(木)

通常総会 14:30～15:45

場所：メルパルク東京 東京都港区芝公園 2-5-20

TEL：03-3433-7212

JR・モノレール「浜松町」

地下鉄「芝公園」「大門」より徒歩約8分

通常総会：4階 孔雀の間

なお、今後の新型コロナウイルス感染状況によって変更とさせていただく可能性がございますのでご承知おきください。

団体割引
20%適用

長期収入サポート制度 (全溶連GLTD制度)のご案内

(団体長期障害所得補償保険)

病気やケガで働けなくなった場合に**長期で収入を補償する制度**です。
連合会としてまとめて加入することで、割安な保険料での準備が可能です。
御社の福利厚生拡充のため、制度導入をご検討ください。



そんなときに！！

全溶連GLTD制度

POINT

- 免責期間と補償期間の組み合わせで8つのタイプから選択可能。
- 健康状態告知は全員加入一括告知書を採用（既往症があっても通常勤務されていれば加入可能）。

福利厚生の更なる充実や、自助努力への第一歩として、ぜひ企業さまでの導入をご検討ください



勤務先に「GLTD制度」があって本当に良かった！

長いリハビリ中も、収入の心配もなく元気になって良かったわ



よし！当社も導入しよう！



GLTDについてのお問い合わせはこちらまで

取扱代理店
株式会社 星和ビジネスリンク
TEL 0120-288-270

引受保険会社
【幹事】 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
広域法人開発部 営業課
TEL 03-6734-9608
【非幹事】 日本生命保険相互会社

このご案内は概要を説明したものです。ご加入にあたっては必ず「長期収入サポート制度（全溶連GLTD制度）のご案内」および「重要事項のご説明 契約概要のご説明・注意喚起情報のご説明」をあわせてご覧ください。また、詳しくは「ご契約のしおり（普通保険約款・特約）」をご用意していますので、取扱代理店または引受保険会社までご請求ください。ご不明点につきましては、取扱代理店または引受保険会社にお問合わせください。健康状態告知書質問事項の回答内容や加入申込票記載事項（年齢・他保険加入状況・保険金請求履歴等）等により、ご契約のお引受けをお断りしたり、引受条件を制限させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。この保険は全国高圧ガス溶材組合連合会を保険契約者とし、連合会会員企業の従業員を加入者とする団体長期障害所得補償保険の団体契約です。

(2021年12月承認) B21-103399

発行所

一般社団法人 全国高圧ガス溶材組合連合会
東京都千代田区神田北乗物町12 (大竹ビル)
Tel.03-5296-0430 Fax.03-5296-0435
<http://www.zenyoren.com/> e-mail:honbu@zenyoren.com



全溶連は、限りある地球環境の保護に積極的に取り組んでいます。この印刷物は環境保護印刷推進協議会 (E3PA) の認証を受け、グリーンプリンティング認定工場で作成しました。